

87号

発行 社会医療法人慈生会広報委員会 鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地 TEL (0993) 72-0055

2020 年度経営方針発表会

3月7日、2020年度経営方針発表会が開催されました。 発表会では、各部門長が2019年度の目標に対する評価と 2020年度の基本方針を発表し、その発表を受け、院長から法人の方向性に対する各部門の役割や日頃の業務に対する評価・要望などが挙がり、活発な意見交換の場となりました。参加した職員は、法人の方向性など日頃の業務では



聞くことのできない院長の意見を聞く機会となり、有意義な発表会となりました。続いて、法人統括本部長が、2020 年度においては、病院全体の病床編成やグループ法人である社会福祉法人七福神の特別養護者人ホームの開設など、マスタープランの実現に向けて着手する重要な年度であることを説明しました。最後の総評では、理事長が社会福祉法人七福神を設立した目的や現時点におけるマスタープランの進捗状況などを説明し、地域においては少子高齢化や人口減少などが急速に加速し、法人運営を維持していく事が厳しい状況にあるものの、このような時期にこそ職員が一丸となって協力していくことが必要であることを確認しました。

今年の干支は庚子です。新たな芽吹きと繁栄の始まる年とも言われています。今年度、当法人は、特別養護老人ホームの開設を皮切りに、慈生会グループの繁栄の一歩を皆様と踏みだし、この激動の時代を乗り越えていきたいと思います。

2020 年度基本方針(法人全体)

- 1.法人の方向性の定着 将来のマスタープランの実行と職員への周知
- 2.経営基盤の強化 病床稼働率の向上
- 3.業務の効率化の推進 病院機能評価の受審に関わらず、業務の再確認(見直し)

経営理念

- ▶ 患者様の健康回復に努め、もって患者様の生活安定と幸福に貢献すること
- ▶ 地域住民の健康維持管理に努め、もって地域社会の発展に貢献すること
- ▶ 職員の生活向上と幸福をはかること

基本方針

- ⇒ 患者様に満足してもらえる医療を提供します
- ⇒ ストレス社会と高齢社会に対応した専門医療を提供します。
- ⇒ 地域医療に対応したプライマリーケア機能を高めていきます。
- ◇ 高い技能と優れた人格を併せもった人材を育成します

投稿コーナー【ディケアに参加して】

季節は春。

桜の花が咲き乱れ満ちていく今日この頃、私事ではありますがデイケア活動に参加して早い もので 5 年目になりました。ここまで頑張れるとは自分でもビックリしている次第です。デイ ケア活動に参加して、自分が大きく変わった事に気付きました。デイケア活動の一部を書いて みます。デイケア活動に参加している皆様は、何かに心を痛め、悩み、苦しみ、多少にかかわ らず荷物を心にかかえていると察しました。「私もその中の1人ですが」大きな社会につまずき、 挫折した方が多い様ですが、デイケアでは皆様とても明るく笑顔いっぱいです。活動が始まり ますと、素晴らしいスタッフの元、それぞれ無我夢中で真剣にとりくみます。特にクイズやゲ ームになりますと自身をアピールする最大のチャンスとばかり真剣そのもの、失敗すると爆笑 のうずです。時にはスタッフもゲームに参加し、ユーモアたっぷりのスタッフは楽しく笑いを もたらします。活動には時間の制限がありますが、そこはスタッフの腕の見せどころ個性派の 多い皆様ではありますが見事に時間内におさめます。活動に参加していますと多少の悩み、苦 しみなど忘れ、気持ちもほぐれ時間の過ぎ去るのも早いです。

また、悩みや相談事があればスタッフはやさしく真剣に真摯に対応して下さり本当に心の支 えになります。デイケアは小さな社会、活動を通して人間関係を学び「人はどうあるべきか」 など考えるコミュニケーションの場でもあります。デイケアに参加していると、色々な方がい らっしゃいます。自分のおろかさにも気付きます。勉強の場でもあります。私は内気で自閉的 なところもありますが、デイケア活動に参加してからだいぶ考え方が良い方向に変わったと実 感しております。これからもっと人として成長してやさしくなれる様頑張りたいと思います。 日々勉強、勉強に終わりは有りませんからスタッフの力をかりながらです。5 年の月日を継続で きたのも全てスタッフの支援のおかげだと痛切に感じています。デイケアの師長さん、主任さ

んをはじめスタッフの皆様に心より感謝の気持ちを込めて大き な拍手を送りたいと思います。これからもよろしくお願いしま

恐縮ではありますが、デイケアに参加しようかなと思案して いる方がおられましたら、ぜひ参加してみては如何でしょうか。 すばらしいスタッフが喜んで迎えていただけると思います。簡 単ですが、デイケアで体験している一部を書きました。

私は明日へつなげるため、今日を一生懸命生きます。

P.N 桜花









YMCA さん



月に 1 回実施される行事食の紹介です









剥き物飾りについて

和食の中に季節の花や生き物等を野菜で作る技術があります。一つの剥き物を彫れるまで時間と根気を必要とするため、剥き物をする調理師も少なくなってきており、皆さんもあまり目にする機会もないと思います。剥き物はお祝いや四季折々の料理を引き立てる和食技術の一つでもあります。





医師紹介 4月1日より勤務されている鮫島健太医師の紹介です。

- ①略歴 埼玉医科大学卒。その後、鹿児島大学病院臨床研修センターに所属し、2年間の前期研修を経て、現在はウエルフェア九州病院に勤務
- ②専門分野は? 精神科
- ②診療にあたり日常心掛けている点は? 当たり前の事ですが、まずは患者さんのお話をしっかりと聞くことです。患者さんに寄り添い、どんな些細な事でも気軽に話せる雰囲気や関係性を築けるよう努めていきます。
- **④患者様へのメッセージを一言** 患者さん本人だけでなく、そのご家族の不安や悩みを一つでも多く解消し、より良い生活を送れるよう努めてまいります。精神科の医師としてはまだまだ若輩者ではありますが、よろしくお願い申し上げます。

ウエルフェア九州病院 診療実績

2020.1 月~3 月 月平均 1 日外来患者数・・・77 人 1 日入院患者数・・・165 人

区 分		1月	2月	3月
外	患者延数	1794	1780	1891
来	新規患者数	24	22	17
	平均患者数	78	77.3	75. 6
	入 院 数	17	19	21
入院	退院数	15	21	21
	患者延数	5077	4848	5097
	平均患者数	163.7	167.0	164. 3
	平均在院日数	235.8	235. 1	211.6

ご意見箱

サービス向上委員会では患者様が安心・満足を得て治療が受けられるよう、各病棟または外来フロアにご意見箱を設けております。そのご意見をもとに、委員会で検討・立案・実施をし、サービスの質の向上を目指しております。

ご意見: 母がお世話になっております。いつも面会の度に笑顔で声をかけていただき、家族共々感謝しております。認知症の母親にも笑顔が見られてうれしいです。今回、友人の紹介によりウエルフェア九州病院にお世話になりましたが、若い先生方を中心に職員の皆様方が真剣に向き合って下さる姿にうれしい次第であります。未だ精神科の抵抗が強く、地元の病院には行きづらく鹿児島まで通っていました。余計な事でしょうが、他の病院のように看板も必要ではないでしょうか。もっと広告をすべきだと思います。親友は介護保険の施設で働いており、家族教室や介護職員への研修会を行っていることも聞きました。今回、病院のホームページを見ましたが、先生方の勤務変更のお知らせのみでした。今はそのような事は開催していないのでしょうか。是非家族や地域の為に開催していただけたら助かります。また、特別養護老人ホームを作ると聞きました。是非ご案内下さい。今後の病院益々の繁栄と皆様のご活躍を祈念いたします。

⇒貴重なご意見ありがとうございます。当院も看板については鹿児島市、南さつま市に設置しております。現在他にも設置場所を検討していますので、さらに当院を皆様に周知できればと思っております。(総務課)

⇒ 貴重なご意見ありがとうございます。当院でも家族会や研修会は開催しておりますが、ご案内できる範囲が限られており、ホームページには記載が出来ておりません。皆様にご案内できる情報は外来待合にて掲示しておりますので、ご参照ください。またお尋ねしたいことがあれば、遠慮なく病院スタッフに声をかけて下さい。(看護部長)

編集後記 新型コロナウイルス感染症対策の 為、患者様・利用者様・ご家族の方々にはご不 便ご迷惑をお掛けしております。終息を願って 職員一同努力しておりますのでご理解の程よ ろしくお願いいたします。手洗い・うがい・マースク着用など一人ひとりの感染症予防が大切 です。継続をお願い致します。

発行人 鮫島秀弥 社会医療法人慈生会 広報委員会

₹898-0089

鹿児島県枕崎市白沢北町 191 番地 TEL (0993) 72-0055 FAX 72-1199

URL http://www.wkh.or.jp/
E-mail jiseikai@wkh.or.jp